

## 2020年12月6日待降節第二主日礼拝

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

### 招詞：ヨハネの黙示録 22 章 16 節～17 節

「わたしイエスは御使いを遣わし、諸教会について、これらのことをあなたがたに証した。わたしはダビデの根、また子孫、輝く明けの明星である。」御霊と花嫁が言う。「来てください。」これを聞く者も「来てください」と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水が欲しい者は、ただで受けなさい。

### 賛美：教会福音讃美歌 59 「久しく待ちにし」

1. 久しく待ちにし 主よ、と（疾）く来（きた）りて、  
み民のなわめを 解き放ちたまえ。  
主よ主よ、み民を 救わせたまえや。
2. あした（朝）の星なる 主よ、とく来たりて、  
お暗きこの世に み光をたまえ。  
主よ主よ、み民を 救わせたまえや。
3. ダビデの裔（すえ）なる 主よ、とく来りて、  
平和の花咲く 国をたてたまえ。  
主よ、主よ、み民を 救わせたまえや。

### 聖書朗読：イザヤ書 11 章 1 節～10 節

1 エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。<sup>2</sup> その上に主の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、思慮と力の霊、主を恐れる、知識の霊である。<sup>3</sup> この方は主を恐れることを喜びとし、その目の見るところによってさばかず、その耳の聞くところによって判決を下さず、<sup>4</sup> 正義をもって弱い者をさばき、公正をもって地の貧しい者のために判決を下す。口のむちで地を打ち、唇の息で悪しき者を殺す。<sup>5</sup> 正義がその腰の帯となり、真実がその胸の帯となる。<sup>6</sup> 狼は子羊とともに宿り、豹は子やぎとともに伏し、子牛、若獅子、肥えた家畜がともにいて、小さな子どもがこれを追って行く。<sup>7</sup> 雌牛と熊は草をはみ、その子たちはともに伏し、獅子も牛のように藁を食う。<sup>8</sup> 乳飲み子はコブラの穴の上で戯れ、乳離れした子は、まむしの巣に手を伸ばす。<sup>9</sup> わたしの聖なる山のどこにおいても、これらは害を加えず、滅ぼさない。主を知ることが、海をおおう水のように地に満ちるからである。<sup>10</sup> その日になると、エッサイの根はもろもろの民の旗として立ち、国々は彼を求め、彼のとどまる場所は栄光に輝く。

### 聖餐式：教会福音讃美歌 261 「しみも咎も」

しみも咎も 汚れもなき 子羊わが主は ほふられしや

### 賛美：教会福音讃美歌 265 「主の食卓を囲み」

1. 主の食卓を囲み いのちのパンをいただき 救いのさかずきを飲み、  
主にあってわれらは一つ  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように
2. 主の十字架をおもい、主の復活をたたえ、主のみ国を待ち望み、  
主にあってわれらは生きる。  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように
3. 主の呼びかけにこたえ、主のみことばに従い、愛のいぶきに満たされ、  
主にあってわれらは歩む。  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように  
マラナ・タ マラナ・タ 主のみ国が来ますように

### 頌栄：教会福音讃美歌 215 「いと高きところに栄光が」

いと高きところに 栄光が 神にあるように  
地の上に 平和が みこころにかなう人々にあるように アーメン

